



♡花の村内散歩
さくら

編集・発行 NPO法人グループわ（水町 亮治）ホームページ`http://www.wa-net.jp`
〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番16号シルバーカレッジ内 TEL078-743-8101 FAX743-3830

コーラスタルミ サードコンサートを開く



「コーラスタルミ」のサードコンサートが、1月21日（日）舞子ビラ あじさいホールで開かれました。同コンサートは2年半に1回程度開かれるコンサートで、会員45名が、日ごろ鍛えた美しいハーモニーを披露しました。コーラスタルミは2003年3月KSC垂水会有志で結成。今では一般会員の皆様も加入されています。「私たちは年齢幅は21歳の大学生から卒寿を迎えた91歳迄の平均年齢70歳を超えている合唱団です。私達は高齢者の団体であります、まだまだ元気な歌い続けたいと思います」と挨拶がありました。330名のあじさいホールは超満員で、オープニング、ステージ1～ステージ3、エンディングと、それぞれ趣向を凝らした舞台を楽しんでいました。



ボランティアの
輪をひろげよう

82
年
の
秘
蔵

特集 グループわ 20周年

20周年を迎えたグループ コーロKSC、書道部、すみれ 2・3面

ジョイラックデイ	4-5面	活動レポート	8-9面
薬草プロジェクト		カレッジだより	10面
各グループの今後の活動方向	6-7面	WAからのおしらせ	11面
グループわ 4-6月イベント	7面	トピックス	12面

グループわ20周年特集

混声合唱団コーロKSC【平成5年設立】

1995（H7）年阪神淡路大震災の2年前の1993（H5）年にシルバーカレッジが開校しカレッジ1期生によりコーロKSCの前身であるシルバーカレッジコーラス部が誕生しました。

その年の11月に「グループわ」の前身であるボランティアグループが結成され、シルバーカレッジコーラスクラブもボランティア団体として統合され再結成されました。

その後、1996（H8）年に混声合唱団コーロKSCと名称を改称した同じ年に、特定非営利活動法人社会還元センター「グループわ」が誕生し、混声合唱団コーロKSCも「グループわ」に所属する合唱団として正式に活動を開始致しました。

定期的に行う演奏会のほか、「兵庫県合唱祭」、「コーラスめっせ」やシルバーカレッジ学園祭などへの出演、ボランティアの施設訪問も年間20回を超え、ボランティア活動を基本理念とする合唱団として団員を増やし現在では200名を超す大合唱団として名実ともに成長致していました。



グループわ 20周年記念文化祭



2015（H27）年にはその活動が認められ、「エイジレス・ライフ社会参加活動」が顕著であるとして日本国内閣府より表彰を受けました。

2018年5月20日（日）文化ホール大ホールにて、第11回定期演奏会を開催いたします。

大勢の方にご来場頂き、混声合唱のハーモニーをお楽しみいただければと思っています。

〔寄稿〕岡本 佳子（音18）

書道部【平成8年設立】

書道部は創部以来、早22年が経過しました。

会員各位の書道を学ぶ目的は、日本古来の書の心を学び、書を練習しながら自己の技能向上を図ると共に、その研いた技量を持って社会奉仕活動に積極的に参加し、自らの残りの人生に於ける人間形成や、知的機能・健康維持向上に努めることだと思います。

この様に、書道部はシルバーカレッジ建学の精神「再び学んで他のために」の理念を、正に具体的に実践する処です。現在では年間300回以上、延550名近い会員が市内の高齢者福祉施設や児童館などの書道教室を訪問して、添削指導や日本伝統文化の書の心を伝えながら、訪問先施設関係者や受講者との交流を図っています。また一方では、市内で開催される国際会議に於いても「日本伝統文化・書道の体験」ボランティア活動にも参加しています。これらの活動の評価は、グループわ・シルバーカレッジ内は勿論、広く市民や福祉団体にも浸透して感謝されるようになって来ました。

今や書道部も60名を超える大所帯となりました。これも偏に今日までの書道部会活動の歴史を築いて来られた先輩会員や先輩師範指導者の努力の賜物だと思います。深く感謝の気持ちと敬意を表します。

〔寄稿〕島ノ江繁吉（生18）

【書道技能研修活動】

- 会員数：63名（KSC書道部現役15名含む）
 - ▶代表：横田忠男（生15），幹事：川田成子（福22）
- 書道技能研修例会：毎月3回開催
 - ▶しあわせの村研修館でKSC書道部と一体で開催
- 研修成果発表（書道展）：年1回開催
 - ▶ボランティア先の受講生作品も同時展示し好評



《書道研修活動風景》

【H29年：書道ボランティア活動実績】

- 定期活動施設：市内18施設を毎月1-5日訪問
- 活動日数：延べ320日 ○活動人員：延べ543人
- 受講者数：延べ3,806人



《高齢者福祉施設内での活動風景》



《書道部会員の皆さん：H30年3月》

すみれ（フォークダンス）【平成6年設立】

古くて新しいフォークダンスはいかが！

シルバーカレッジが開校した平成5年の翌年、平成6年10月に我がフォークダンスクラブは誕生しました。カレッジ食文第1期生の藤原俱子さんとその仲間によって結成されました。

カレッジに数あるクラブの中で、混声合唱団コーロKSCに次いで、2番目であり、今年で創立24年目にあたります。以来、常に50～60名の部員を擁して各自の技量の向上と親睦を深めるとともにボランティア活動にも力を注いできました。1999年頃から垂水区本多聞高齢支援センター、多聞東地域福祉センター、花谷福祉センター等からボランティアの依頼を受けるようになり、他に単発で各種団体や福祉施設からの要望も受けてボランティア活動を続けています。

フォークダンスは見て楽しんでいただく、参加していただいで楽しんでいただく等、やり方に工夫を要するだけに難しいですが遣り甲斐があります。曲目は、グローバルな民族調からクラシカルで優雅な円舞曲、ポップスから歌謡曲、日本民謡にとどまらない多岐にわたる音曲はシニアの私達にはうってつけのパフォーマンスを楽しみながら四肢を動かす快感が魅力です。



【活動内容】

★毎月第2木曜日と第3金曜日にディサービスへのボランティア活動をしています。利用者と共に手をつなぎ一緒になって楽しく踊っています。振り付けを覚えるのも早くて驚いています。



★練習は月4回金曜日にたんぼぼの家の多目的ホールで行っています。世界中の民謡曲や音楽に合わせて楽しく、和気あいあいと踊っています。KSC学園祭やジョイラックディのステージでの演技の披露もフォークダンスらしい、とてもチャームングで可愛い衣装で楽しく踊っています。

★12月中旬の土曜日に毎年恒例のクリスマス会を開催して、フォークダンスを通じて一般の方々との交流をしています。

〔寄稿〕八嶋 日出子（国21）

もっと兵庫の薬草を知ろう、広めよう、味わおう！

兵庫医療大学との連携で薬草プロジェクトがスタート



研究の趣旨、目的を丁寧に説明していただきました

☆兵庫医療大学：薬学部、看護学部、リハビリテーション学部の3学部4学科を擁する大学。
2007年4月神戸ポートアイランドに開学。
兵庫医科大学（医学部）は同一法人の兄弟校。
☆前田初男先生（副学長）：生体分析化学
☆戴（だい）毅先生（教授）：薬物治療学（漢方医学）



グループわの20周年文化祭でも、薬草を紹介いただきました



前田先生の講義より 丹波と神戸の架け橋の役割を

わたしたちは、もっと兵庫の薬草を知ろう、広めよう、味わおうということで、2017年1月から兵庫県の助成を受けてプロジェクト活動を開始しています。

今回のプロジェクトの戦略として、単に大学チームが地域に入るだけでなく、都市展開型を志向し、漢方や健康食材などを都市・神戸に広めるための橋渡しの役割をグループわの皆様担っていただきたいと考えています。このことによって、丹波地域の活性化につなげることが期待できます。



みなさまには薬草の食材活用方法を開発していただいたり、味わっていただきたい。

また、薬草の有効性を検証し、科学的根拠を確立したいと考えていますので、この調査研究についても、みなさまのご協力をお願いしたいと考えています。

1月17日、今年度第2回のジョイラックデイが開催されました。グループわの企画は、兵庫医療大学の前田副学長と戴（だい）教授の二つの講演、そして、食文化専攻出身の会員にお願いして当帰葉（とうきば）を使った豆腐と料理の試食会でした。

講演①「もっと兵庫の薬草を知ろう、広めよう、味わおうプロジェクト」（講師：前田初男先生）兵庫医療大学が進めているプロジェクトにグループわが協力し、当帰葉の薬効確認取組みなどを開始しましたが、このプロジェクトの目的などを詳しくお話ししていただきました。

講演②「健康のために知っておきたい薬草・漢方の知識」講師：戴 毅（だい つよし）先生・西洋医学と漢方医学との違いや西洋医薬と漢方医薬との違いなどを初心者にも分かりやすくお話しいただきました。

試食会：当帰葉を使った料理を食文化専攻出身の会員の皆さんに色々作っていただき、講義を聴講後、楽しく、おいしくいただきました。

『漢方薬は副作用がないから安心』といった程度の知識しかない私たちにとって、非常に有意義で興味深いお話を聞くことができました。（報告・浜田）

プロジェクトが目指すのは？

《ポリシー》
知ろう 広めよう 味わおう

《アクションプラン》

- ①薬草の「良さ」を理解してもらう
- ②薬草に対して神戸市民の皆様に関心を持ってもらう
- ③健康食材として薬草の活用方法を開発する
- ④健康食材として薬草の有効性を科学的に検証する

♥プロジェクトのフェースブックを作成しています。「薬草を知ろう」や「兵庫の薬草を知ろう」でネット検索お願いします♥

質問・病気になったとき

Q1：診てもらいたい医者は？…西洋医？ 漢方医？
Q2：呑みたい薬は？……………西洋薬？ 漢方薬？

二つ目の講演は、漢方医学の戴 毅(だいつよし)先生のお話。漢方薬について基本的な知識を説明いただきました。以下、その概略です。

私は、阪神淡路大震災の年に日本にやってきて、もう20年以上になります。

最初に、皆さんの漢方への信頼度？を訊きます。(上の見出しの質問に対する会場の回答は、医者は西洋医、薬は漢方薬というものでした。)

西洋医学と漢方医学の違い

西洋医学と漢方医学とは考え方が違います。よく言われるのは、ミクロの医学とマクロの医学です。西洋医学は「より深くより細かく」追求するのに対し、漢方医学は「自然のバランスと人体の中のバランス」を追求します。

また、個の医学と集団医学とも言われます。

個の医学＝病気の原因によって個々の生体が起こす様々な反応に重きをおいて治療する、オーダーメイドの医学

集団の医学＝病気の原因を追及して、その原因を生体から排除して治療する、レディーメイドの医学

ですから、病気によっては西洋薬の効く人の割合は非常に低いことがあります。一例として、抗がん剤の効き目が悪い患者の割合は7割以上です。どちらかがいい、悪いということではなく、それぞれにメリットがあるというように理解することが重要です。

生薬あれこれ

身近なものではシソの葉や陳皮(ミカンの実



兵庫医療大学 薬学部医療薬学科 教授
戴 毅(だいつよし)先生の講演

の皮を乾燥)などです。薬草原料の西洋薬も沢山あります。アスピリンは柳皮から、モルヒネはケシから、タミフルは八角からです。

「当帰」は冷え性に効果あり



当帰の根

今回、(わ)の皆さんにご協力いただいている当帰茶葉の根が「当帰」です。元々、婦人の要薬で漢方補血、活血薬の代表です。新たな効能のエビデンスが得られればと考えています。

生薬とは？＝ 動植物や鉱物のなかから

人類の長い使用経験によって取捨選択され、加工調整法や保存法が工夫されて今日まで伝えられてきたもの。「生」とはできるだけ加工調整しない意。

植物＝根、樹皮、果実、花など
動物＝熊胆、サイ角、麝香など
鉱物＝石膏、化石など

健康のため知っておきたい薬草・漢方の知識

漢方は環境との調和や自然治癒力を重視

当帰薬料理に舌つづみ 好評だった試食会

食文化専攻19期と20期のグループのご協力で、当帰茶葉を使用した料理を作っていただきました。講義の後、受講者の皆さんで試食会を開催し、わいわいと賑やかに味わいました。

[メニュー]

「ふるんふるん豆腐」豆腐にかける胡麻ドレッシングに当帰茶葉を使用
「混ぜご飯」しいたけ、ごぼう、人参、



調理メニューの説明です

薄揚げの混ぜご飯に湯がいた当帰茶葉を入れて混ぜる
「レンコンのすまし汁」すったレンコンに当帰茶葉を入れ、団子に



してすまし汁の具に
「だんご(デザート)」白玉粉と豆腐のだんごにかけるドレッシングに当帰茶葉を混ぜる

福祉部会 7グループ

今後の課題と活動方向を話し合う 相手のニーズをくみ取った活動を



1/23運営会議風景 熱心な話し合い

20周年いきいき文化祭での「一寸奉仕」



グループわ は昨年20周年を迎え、気持ち新たに取組みを進めることになりました。

そのような新年の1月23日、福祉部会の定例運営会議では、各グループの現状や直面している課題、今後の目標等について、率直な話し合いがおこなわれました。福祉部会各グループ代表のみなさんのコメントを特集します。(編集・浜田)

福祉部会の活動概要 福祉部会長 加藤勇治

所属7グループは、福祉の増進に少しでも寄与すべく、それぞれが自らの特技や経験を活かし、仲間と力を合わせて以下の活動を実践しています。

- ①福祉施設への友愛訪問活動 : 「あんだんて」
「一寸奉仕」
- ②障害者施設での自立支援活動 : 「さおり・たまも」
「ひゅうまんの心」
- ③福祉施設での介助やリハビリ支援活動 : 「真愛ホーム」
- ④関係団体主催イベントへの参画とふれ合い交流活動
「一寸奉仕」
- ⑤恵まれない子ども、独居高齢者への支援活動
「エンジェル支援の会」
みんなの食堂「なかみち・こみち」

活動メンバー確保が課題

「真愛ホーム」 横井幸雄

週2回、入所者の入浴後のケアなどの活動を継続しています。

H10年のスタート時は福祉部会でしたが、地域の活動なので中央区会主体の活動に移管されました。移管当時は福祉部会が側面的に支援しましたが、将来は全面移管の予定でした。移管後8年を経過しましたが支援を継続しています。

この施設は、賀川豊彦の流れをくむイエス団の経営です。私は、賀川豊彦記念館の語り部活動にも携わっています。

【今後の目標】

このようなニーズに根ざした地道な地域貢献活動は継続すべきと思っています。このような地域貢献活動への関心が薄れているように思い、残念な気がします。自分たちがしたいことを優先するだけではいけないと思います。

移管後8年を経過していますので、時期を見て中央区会に一本化したいと思います。

わずかな支援が大きな喜びに

「一寸奉仕」 増金スミ子

南京玉すだれや皿回し、動物風船、白波五人衆等々、いろんな芸で要請に応じて随時施設訪問しています。問題はメンバーの高齢化で、なかなか団体行動ができにくくなっています。個人プレイになってきているのが問題です。

良い話もあります。南京玉すだれを新たに三人さんに教えることになりそうです。昔、プロの芸人さんに教わった芸ですが、引き継いで輪が広がっていけば嬉しいです。

【今後の目標】

活動を始めた時から持ち続けている精神を忘れず、これからも「わずかな支援が大きな火種になり得、大きな喜びにつながり得る」ことを伝授していきます。

同じ時間を楽しく共有していきたい

「ひゅうまんの心」 島村千恵子

健福21期の3年生のグループ学習で施設訪問を始めました。当時10人だったのが、卒業してから30人に増えました。ハンドベルや鳴子、笑いヨガ等々で楽しんだり、有機栽培の手伝いをしています。

【今後の目標】

認知症、知的障害の人達との関わりの中で、同じ時間を楽しく共有していける空間を作り上げ、人間としての尊厳が守られ、豊かな人生と自己実現できるよう支援していきます。

一人でも多くの方の参加を

「さおり・たまも」永井照子

園生の織った「さおり織り」の生地を使って、財布やポシェット、手提げ袋等を仕上げます。私たちの「さおり織」手芸品は、手作りが好評でよく売れています。昨年の総会や20周年記念イベントでも即売会は好評でした。

〔今後の目標〕

制作者の人数が限られているため、品不足でなかなか自立支援金作りに貢献できていません。誰でも参加できます！一人でも多くの方に加わっていただき、たまも園支援の輪が一層広がることを願っています。

一緒に楽しめる息の長い活動を

「あんだんて」東 恭士

月2回の練習と、月2回+αの施設訪問を継続しています。朗読や紙芝居、オカリナ、歌、クイズ等メニューが多いのが特色で、人練りの難しさがあります。また、訪問先の入所者が高齢化し、紙芝居の演目も相手に合わせて選ぶ必要があります。

〔今後の目標〕

訪問対象者に喜んでもらえるだけでなく、我々自身も一緒になって楽しめる、息の長い活動を目指します。

シルバーボランティアの活動継続を目指して



人気の手作り品販売=20周年記念イベントにて
(収益金の一部が支援金になります)

布草履年間300足制作・販売を目標に

「エンジェル支援の会」辰巳陽子

私たちは「手作り工房」で手芸品を制作・販売しています。布草履を年間300足販売して、収益の一部をエンジェル基金として、恵まれない子ども達の支援活動をおこなっています。

29年度は、ネパールの子どもの教育支援団体「愛のかけはし」を通して、ネパールに支援金を送りました。

〔今後の目標〕

30年度も布草履300足制作・販売を目標に活動しています。作品販売イベント（予定）

5月26日：グループわ 定期総会・KSCふれあいホール
10月：Kobeきらくえん青空市出店

人間らしく暮らせる居場所作りを みんなの食堂「なかみち・こみち」

島村千恵子

食事に困っている子ども達や独居老人のための食堂です。4月に取組スタート、6月プレオープン。7月から月2回実施しています。

地域福祉センターを借りているので、カレー皿等100人分の食器を毎回車で運ばないといけないし、手間がかかり人手が必要です。活動地域の中で動いてくれる人の輪を広げていきたいです。

活動を通じて貧困問題や家庭崩壊の現状が見えてきて、使命感が生まれる一方で、自己満足では？と自問自答したり。考えるより忙しく動いている方がいいですね。

〔今後の目標〕

この飽食の時代に、7人に1人のこどもが貧困で満足に食事ができない実態があります。孤食高齢者を含め「食事の提供」を通して人間らしく暮らせる“居場所作り”に努めます。

グループわ 関連 4-6月スケジュール

KSC入学式	4/7(土)	カレッジホール
KSC学園説明会	4/9(月)	カレッジホール
グラウンドゴルフ大会	4/18(水)	しあわせの村
わいわいストリート	5/5(土)	しあわせの村
神戸まつり	5/20(日)	
第15回定期総会/交歓会	5/26(土)	カレッジホール
入学式写真販売	6/4(月)~8(金)	
初夏の森林浴	6/7(木)	高砂方面予定
(森の仲間主催)		

施設訪問等のイベント（本部事業担当イベント）

ぽー愛	4/4(水)、5/2(水)、6/6(水)	太極拳ゆったり体操
チャーム須磨海浜公園	4/15(日)	楽遊クラブ銀雅
透鹿園	4/15(日)	ひゅうまんの心
	5/20(日)	須磨トレモロクラブ
	6/17(日)	KSC男声合唱団
故郷の家	5/14(月)	KSC男声合唱団
きらくえん	5/16(水)	KSC男声合唱団
	6/1(金)	フルートクラブ・ジークレフ
	6/20(水)	KSC手話ソング同好会

活動レポート

【文化部会】 むかしあそび研究会

◎2018年度の活動がスタート

★高倉台幼稚園でのむかしあそび研究会

1月11日（木）、須磨区、高倉台幼稚園で2018年度の活動がスタートしました。



この日は園庭に氷が張る寒い朝でしたが、園児66人が元気で参加。二組に分かれて、コマまわしと、6種類のあそび（折り紙コマ、ぶんぶんゴマ、紙トンボ、はねかえる、あやとり・けん玉）から2種を選び、あそびを楽しみました。

【環境部会】 神戸ぴかぴか隊

◎阪神淡路大震災1.17のつどいボランティア活動

1月16日（火）は、49名が参加「照明用竹筒並べ等準備作業」1月17日（水）は1.17のつどい（メモリアルウォーク）に、雨でしたが12名が参加。



1月18日（木）は、33名が参加、「照明用竹筒ローソク等の片付け」を行いました。

【環境部会】 ケナフの会

◎震災慰霊竹灯籠 竹割作業

2月6日KSC園芸倉庫前広場において、約200本の竹筒から長さ不足の30本を除き切断後、縦割りし、約7Kgの束を、28束制作しました。



参加人員14名で、昼食返上で励んでいただいたので、予定より早く、13時過ぎに完了しました。

年に1回だけしかない作業なので最初は慣れない手つきでしたが、直ぐに要領を掴み、竹がパカッと割れることに快感を覚えた方もおられたようでした。



【西区会】

◎西区会春のウォーキング

3月20日、雨の予報でしたが、日ごろの精進のおかげか、幸い雨に会うことなく、20名の参加でJR魚住駅を10時すぎに出発しました。由緒ある能舞台がある「住吉神社」に参拝し、途中、高野山真言宗の寺院「瑞雲寺」、明石の地名の由来となった赤壁のある「金輪寺」やボタン寺として有名な「薬師院」を見学しました。



茨木酒造で美味しい昼食と2015年全国新酒鑑評会で金賞に輝いたという明石の地酒「来楽」をいただき、満足な1日でした。



5kmのらくらくウォーキングで、シルバーには丁度いいコースでした。



【東灘区会】

◎ 摂津岡本梅まつり（岡本梅林公園）

2月25日（日）開催

東灘区の岡本地区は「梅は岡本 桜は吉野 蜜柑紀ノ国 栗丹波」と昔（大正末期頃）は謳われるほど梅の名所でした。残念ながら昭和13年の阪神大水害で大半を失ってしまいました。公園の歴史は、昭和57年春当時の神戸市長の宮崎辰雄氏が在りし日の梅林復活を願い地元有志とはかり整備しました。6年前には、拡張したりバリアフリー化をも行った街区公園となりました。「梅まつり」は毎年2月の最終日曜日が恒例で地域一帯となり行われています。



われわれ区会や梅一つ火会のメンバーも1ヶ月前にのぼりを立てたり、当日お客さまへの梅のガイドやふるまい甘酒の手伝い等支援させてもらっています。今年も梅は、ほぼ満開で約4,500名の来園者があり大変盛況でした。

【中央区会】

◎平成30年・新春月例会

平成30年の新春を迎え、最初の中央区会を1月6日（土）

「こうべ市民福祉センター」にて開催しました。

昨年より5名も多い22名の出席があり、今月は月例会終了後に恒例の「新春会員交流懇談会」を「神戸たちばな三宮店」の個室で、開催しました。



一年の健康と区会員の交流が益々栄えることを祈念して乾杯！、そして、灘の旨酒や氷ノ山の美食を戴きながら約2時間を楽しく賑やかに歓談いたしました。今年もこれで元気に頑張れそうです。

【垂水会】

◎グランドゴルフ同好会の初打ち

1月15日（月）10時より垂水健康公園にて10名が4ラウンドを楽しみました。

シルバーカレッジ・同じ趣味・緩やかな関係で、その後昼食をともにし、とても楽しい時間を過ごしました



◎福田川流域両岸プロムナードのゴミ収集・清掃活動

当日朝は冷え込みが厳しかったが、10時前に9名が集合、ミーティングのあと作業開始、約1時間半で活動終了、朝は寒かったが天候は良く、気持ちよく作業ができました。

ゴミの種類は雑多、空缶、菓子袋、ビニール袋、空き瓶、たばこ、ボール、崩れた傘・・・等々、途中の住民さんより、お礼の声掛けがありました。



【北区会】

◎北区ロードレース大会に北区会がボランティア奮闘

神戸市北区体育協会主催の第14回北区ロードレース大会が12月17日（日）しあわせの村で開催されました。



ボランティアスタッフとして、11団体、約120名が当日の運営にあたりました。

北区から8名、神戸びかびか隊8名の16名が早朝7時半に集合し、「本部」「一時受付」「会場内清掃」「危険防止の場内整理」に活動しました。

大会は晴天に恵まれ、早朝の気温1℃、冷たい北風が吹き冷え込んだ一日でした。

一生懸命走っている子供たちの姿を見て、私達も元気をもらいました。

カレッジだより



22期生332名が晴れて卒業

第22期生の卒業式が3月23日（金）、カレッジホールで行われ332名が卒業されました。

開式のことばのあと、服部学長から各コース・専攻の代表者に卒業証書が授与されました。

そのあと服部学長の式辞に続き、来賓を代表して

三木保健福祉局長の祝辞と祝電披露がありました。

在校生を代表して清

水喜久（健福23）さんの送辞があり、卒業生代表・中畑一夫（健福）さんが答辞を述べました。グループわからは水町理事長が出席しました。校歌斉唱のあと卒業証書は各教室で講師から手渡しされました。コース別の卒業生は健福58名・国際73名・生環80名・美工27名・音文35名・園芸26名・食文33名でした。卒業生からは、プロジェクターと学園祭用のテントが贈呈されました。



25期生の入学式

第25期生 401名の入学式が、4月7日（土）10時30分からカレッジホールで行われました。

服部祥子学長は、式辞あいさつで、シルバーカレッジの建学精神は「再び学んで他のために」であり、前半の「再び学んで」では、カレッジは、沢山の学びを用意している。高度な専門講義、共通授業、各スポーツ、グループ学習、クラブ、サークル活動、いろいろなイベント、そ



してたくさんのお会いがある。ふれあい友情は人生の宝である。この3年間で沢山蓄えて欲しい。このスクールのモットーを心のうちに包み込んで、3年間のカレッジライフを味わい、楽しんでほしいと激励しました。

新入生にグループわから講演

4月18日（水）カレッジホールで、入学間もない25期生の合同授業として「グループわの活動」と題して講演を行いました。

グループわは結成21年目を迎えています。共通授業での講演は初めてのことです。

熱心に聴いて頂いた25期生の皆さん、講演の機会を与えて頂いた事務局の皆さんに、心より感謝申し上げます。

これからも〈わ〉の活動を学生の皆さんにも知ってもらい、継続発展したいと考えています。



功労賞8人・2団体決まる

【功労会員】

- ◆山田 淑子（食10）：北区会・大正琴プリムラ
- ◆佐伯 義昭（国8）：北区会・国際部会
- ◆土井 昭政（国10）：北区会・国際部会
- ◆坪井 幸子（生3）：北区会・ピオトープの会
- ◆長谷川 博（生9）：東灘区会・ケナフの会
- ◆西尾 孟三（生7）：須磨区会
- ◆中村 吉宏（国5）：須磨区会・KSCマジッククラブ
- ◆森 佳代子（生6）：ケナフの会・環境部会

【功労グループ】

- ◆神戸ぴかぴか隊（代表：新葉 薫）・環境部会
- ◆書道部（代表：横田 忠男）・文化部会

●カレッジ事務局人事

3月31日付け【退任】糸原邦彦（カレッジマネジャー）・松嶋剛史（総務リーダー）・大西陽子（食文化専攻）・金田弘司（国際コーディネーター）【新任】岩見賢治（カレッジマネジャー）・福井宏行（総務リーダー）・古林幸子（健康福祉）・樋口景（国際コーディネーター）

※食文化専攻は渡辺理恵さんが担当

WAからのお知らせ



〈わ〉の会員総数、1,428名に！

4月6日現在、新しい仲間を迎え会員登録者数は、1,428名になりました。

22期生の新入会員は141人で、コース別の内訳は、健福36人・国際23人・生環44人・美工4人・音文13人・園芸8人・食文13人です。

総会は5月26日

午後はパフォーマンスなど

グループわ は、5月26日（土）午前10時からカレッジホールで開催します。その後功労者表彰があり、昼食後の12時30分から各区会・部会活動紹介を予定しています。

◆午後はパフォーマンス【11グループ】

- SCハワイアンズ ●大正琴プリムラ
- うらしまたろう ●詩吟同好会
- フルトクラブジークワ ●わらい届け隊
- KSC民謡クラブ ●KSC手話ソング同好会
- 楽遊クラブ銀雅 ●須磨トレモロクラブ
- KSC男声合唱団

◆ふれあいホールでの販売【5グループ】

- さおり・たまも



- 北区会・折り紙グループ



- エンゼル支援の会



- 国際部会・ミャンマーコーヒー



- KSC茶道部同好会



※出欠のご返事は、（同封の返信ハガキ）
弁当準備の関係から、5月14日（月）迄に
お願いします。

環境部会新グループ誕生

★We love “もったいない”

（富川 修代表・会員9名）

循環型社会の構築に向け、行動指針の“もったいない”を実践すべく、カレッジ構内に「古本」と「古着」の回収ボックスを設置します。



なお、「古着」は3月末に解散された『チームたんすの肥やし』の活動を引き継ぎます。

文化部会新グループ誕生

★KSC茶道部同好会

（清水 祐太郎代表・会員18名）

福祉施設・保育園・幼保園・学校等を訪問し心を込めて一服のお茶を点ておもてなしをする。



未来を担う子供たちに伝統文化である茶の湯の心を伝えていく。

編集後記



★ぎやらりーわを担当して丸3年、今回の総会で退任します。昨年の20周年記念のDVD作成担当など、幅広い経験をさせて頂きました。長い間お世話になりました。（藤田健一）

★1月の福祉部会のミーティングに出席させて頂き、各グループが抱えておられる問題点や今後の目標について、本音のお話を聞くことが出来、勉強になりました。（浜田哲夫）

★グループわのホームページの閲覧率の向上に取り組んでいます。会員の広場（投稿のページ）もその一つ、ジャンルを問いませんので、皆さんの投稿をお願いします。（才上眞行）

グループわ 本部
のメールアドレス

代表・総務：group_wa@wa-net.jp 事業・パソコン教室：wa_support@wa-net.jp
学習支援：wa_info@wa-net.jp 広報・ホームページ wa_gallery@wa-net.jp



こうべユニバーサル デザインフェア

3/18 (日) しあわせの村体育館

☆ユニバーサルデザイン (UD) = 年齢、性、国籍、身体状況等の差異を問わずに利用することのできる施設、製品、情報の設計 (デザイン)

☆神戸市ではUD推進の一環として、毎年UDフェアを開催。企業、団体、学校等が出展。誰でも見ることができます。



グループわからは、茶道部の茶席、輪投げが参加しました。



施設訪問がんばってます



書道部 19施設を対象に、年間319回訪問指導しています。対象者は年間延べ3,800名！



太極拳ゆったり体操

昨春スタートした太極拳ゆったり体操。最近では訪問回数が増え、月5回。最後は一緒に踊って盛り上がっています！



♪♪ 音楽好きのみなさまへ ♪♪
今年もコーロの演奏会がおこなわれます。
入場無料ですが、整理券が必要です。

混声合唱団コーロKSC
第11回 定期演奏会

日時 平成30年 5月20日(日)
開演 14:00 (開場 13:30)
会場 神戸文化ホール・大ホール

“ホームページ&動画サイト”にホットニュース満載!!



皆さま、ご存知でしょうか？ グループわの活動を素早く知るにはホームページが一番!!
区会や部会のホットニュースが満載です。活動を動画で紹介する動画サイトもぜひご覧ください。



- ① GoogleやYahoo!の検索画面で「グループわ」と入力
 - ② 「グループわ」の見出しをクリック
 - ③ 上のHPが開きます！
- スマホ、タブレットはQRコードから

